

米子市議会議員選挙予定候補者（29人）に「原発についての公開質問状」を送り、選挙前に15人の方から回答が届きました。また、未回答の方には選挙後に再度回答を求め、3人の方から回答がありました。以下、その回答内容です。なお、全く回答をされなかったのは、次の11人の方々です（敬称略）。
 稲田 清、今城昌子、門脇一男、前原 茂、三嶋秀文、三穂野雅俊、村井 正、安田 篤、矢田貝香織、湯浅敏雄、渡辺穰爾。

	問1		問2		問3	
	今回安全審査が申請された島根原発2号機の再稼働に賛成ですか、反対ですか。		ほぼ建設は終えている島根原発3号機の新規稼働に賛成ですか、反対ですか。		再稼働(新規稼働)について米子市として可否を判断する際、市民の判断を確認し、反映することが必要であると思いますか。	
	①賛成 ②条件付で賛成 ③反対	① または ③ と答えた方は[その理由] ② と答えた方は[どのような条件]かをご記入下さい。	①賛成 ②条件付で賛成 ③反対	① または ③ と答えた方は[その理由] ② と答えた方は[どのような条件]かをご記入下さい。	①思う ②思わない	①と回答された方 [市民の意見を反映させる方法としてどういったものが考えられますか] ②と回答された方 [その理由]
名前(敬称略) 50音順						
安達卓是	③	安全対策の確保が十分であるという確信できない。	③	安全対策の確保が十分であるという確信できない。	①	住民に対して地元説明会や有識者による公聴会などを開催し、住民の意見をよく聞いて反映して欲しい。
石橋佳枝	③	福島原発事故で明らかになりましたが、原発にはひとたび事故が起きれば時間的、空間的に際限なく被害が広がるという、他の技術とは異質の原発に内在する本質的な危険があります。これは島根原発をはじめとする全国の原発にも当てはまります。稼働停止で被害拡大の要因の多くが取り除かれます。	③	問1に答えた理由で3号機の新規稼働にも反対です。まだ未使用の3号機は放射能汚染されないまま、使用済み核燃料も作らずに、速やかに廃炉に向かうのが最も良い道だと考えます。	①	島根原発再稼働は、米子市民に大きな危険をもたらしかねない重大な問題であり、市民の大きな心配事です。市民の判断を確認し反映することは必要不可欠です。
伊藤ひろえ	③	原発の安全神話はくずれ、福島県では今もなお厳しい環境で改善の兆しも見えません。生活を見直し、自然再生エネルギーの開発を急ぎ、原発はできるだけ早く廃止に向けて進んで欲しいと思います。子どもや孫、次の世代によりよい環境を残したいと思う気持ちでいっぱいです。	③	問1の理由と同様	①	住民投票
岩崎康朗	①		①		①	アンケート等
遠藤とおる	③	原発は推進しない考えから	③	原発は推進しない立場から	①	市民アンケート集約
岡田啓介	②	原子力規制委員会により、安全性が確実に担保され、全ての情報を確実にオープンにしてもらうことが条件です。	②	問1と同じです。	①	住民投票
岡村英治	③	地震の活断層の全容が未解明であり、原発を稼働させなくても電力は十分足りている。福島原発事故も収束しておらず、事故の原因究明も不十分なままに再稼働させることは、住民の安全よりも電力会社の利益を優先させるもの。	③	原発がいったん過酷事故を引き起こしたら、それを完全に制御出来る手立てを人類は未だ手にしていない。運転させることなく、廃炉にすべき。	①	住民投票
尾沢三夫	②	きちんとした安全審査クリア	②	問1と同じ	①	全市民の意見を聞くため、市民投票を行う。
坂口りょう	③	原発は人類とは相いれない、制御できない危険なエネルギーであること。福島第一原発事故は原因究明もできておらず、いまだ収束していない。処理法未確立の使用済み核燃料の残余年数も限界であり、このまま廃炉にすべき。	③	問1の理由と同じ。	①	住民投票
田村けんすけ	②	安全性の確保	②	安全性の確保		現時点、現立場での判断できかねる。

土光ひとし	③	事故が起これば、その被害はほぼ確実に米子市にも及び、自治体そのものの存在が危ぶまれるほどの規模になると考えられるから。	③	フクシマの事故を経験した今、新たに原発を可動させることは論外。脱原発の方向を目指すべき。	①	その可否に関して、住民投票をする。
戸田隆次	②	○再稼働に関する手続き、資料等について広く市民に情報提供すること。○施設の維持管理体制について広く情報開示すること。	②	施設の維持管理体制等について広く開示し、市民の意見を反映させること。	①	パブリックコメント等の実施
中田利幸	②	多数市民が「条件付きで賛成」で、その条件が整った場合。	②	多数市民が「条件付きで賛成」で、その条件が整った場合。	①	民意を正確に把握するための設問を準備し、アンケート方式で市民の考えを把握する。
西川章三	③	安全性と事故があった時の対応に不安。原発の必要性、ないと思う。	③	問1と同じ。	①	住民投票を考慮すべき。
矢倉ツヨシ	③	安全対策が不十分	③	極めて安全対策が不十分と菅エルから。	①	住民投票
国頭 靖	②	審査に確認が取れれば、反対していく理由が無くなる。	②	問1と同じ。		どちらとも言えない。
杉谷第士郎	②	・国の安全審査がクリアされている。・立地自治体並の安全協定が締結される。・住民の理解が得られている。	②	問1と同じ。	①	・市議会決議。・住民投票。
山川智帆	②	審査基準に合致。	②	問1と同じ。	①	有権者の一定数以上の連署。

	問4		問5	問6		問7
	再稼働(新規稼働)について米子市として可否を判断する際、市民の判断を直接確認するために住民投票をすることに関して、賛成ですか反対ですか。		現在米子市が結んでいる中国電力との安全協定は、「増設時など計画の事前了解の権限がない」など、立地自治体(島根県、松江市)が結んでいるものとは内容が異なります。今後、どのようにすべきだと思いますか。	現在米子市が策定している、「広域住民避難計画」「地域防災計画(原子力災害対策編)」は、島根原発が事故を起こした場合、有効に機能すると思いますか。		国は今年4月、エネルギー基本計画を改定し、前政権の「原発ゼロ目標」を撤回し、原発を「重要なベースロード電源」と位置づけ、「原発再稼働推進」を明記しています。このことに関してどのように思われますか。
	①賛成 ②反対	[その理由]をご記入下さい。	①立地自治体と同様なものすべき ②現在のままよい	①機能する ②機能しない	[その理由]をご記入下さい。	
安達卓是	②	(消極的反対) 住民投票では時間がかかるので、あまりよしとはしない。議会が今まで以上に調査研究すべきと思う。私は、もし議席がいただけるならば、脱原発の方針で活動したい。	①	②	計画内容がより多くの方に周知されていないため、計画内容の提示と訓練実施などが必要と思う。	撤回した経過がよくわからないし、「重要なベースロード電源」の内容が不明であり、課題が多いと思う。
石橋佳枝	①	市民の意見を聞く方法として、住民投票は優れた方法であり賛成です。米子市では市民投票条例の議会での可決がいりますから、議員が市民の声を真摯に聞く姿勢が重要です。	①	②	UPZ30km圏内のみを対象とした避難計画ですが、被害は30km圏内収まりません。また避難訓練は一部の地域に限定し数千人規模のものであり、30km圏内の市民約4万人の避難が短時間で安全に行えるという実証(不可能であると考えますが)もありません。	福島原発事故の収束の目処がなく、放射性汚染水などの被害が拡大することに有効な対策もない、事故の原因も究明できないままで、「原発再稼働推進」はありえません。現在全国の52基の原発全てが停止していますが、電気は足りています。原発はコスト低減になるといいますが、コストよりも国民の人格権が優位であるという福井地裁の判決を受け止め、再稼働は断念し、自然エネルギーの開発を進めるべきです。
伊藤ひろえ	①	命や生活に直結する問題だから	①	②	道路の渋滞が予想され、避難に時間がかかりすぎる。また、その間に放射能の影響を受ける可能性が大きい。	反対。
岩崎康朗	②		①	①		同じ考えである。
遠藤とおる		住民投票の可否の判断が必要	①		原発を止めることが第一。地域防災計画が万全であれば原発再稼働があるような意見は持たない。	反対
岡田啓介	①		①	②	改善の余地があると思われます。	原発稼働に関しては、徹底的な安全対策と完全な情報開示が前提となります。当然ですが、稼働ありきではなく、条件がクリアできれば稼働するに私は私は反対ではありません。住民生活の驚異とならないための対策を十分にとっていただく必要があります。ただ、国家のエネルギー政策上、資源のない日本が原発ゼロありきでは外交上も不利益をこうむる可能性が高いと思われます。自然エネルギーによって国家のエネルギー需要を賅うことができれば一番良いと思われますが、現在のコストでは非常に難しいと思われます。将来的に原発ゼロの社会が実現できれば、これは非常に良いことだと思いますが、現段階においては実現性が低いと言わざるをえません。これからも原発に関しては国民の意思を絶えず確認しながらすすめていくことが必要だと思います。

岡村英治	①	米子市民全体の安全にかかわる重要な問題だから。	①	②	風向きによってさまざまな避難ルート、避難先が考慮されなければならない。また、避難弱者を安全に輸送させることもできない。	政権与党の選挙公約にも反し、福島で避難している人たちはもちろん、原発のない安全な社会を望んでいる国民の願いに真っ向から反する。自然エネルギーへの思い切った転換も図れなくなる。
尾沢三夫	①	問3と同様	①	①	住民の意識が向上しているから。	エネルギー自給率が極めて低いからやむを得ない選択と考える。メタンハイドレート(国内産出)等のエネルギー開発が急がれると思う。
坂口りょう	①	市民すべての暮らしといのちに係わる重要問題だから。	①	②	米子市の担当者が「完璧なものにするには10年必要」と説明したように、あらゆる気象条件に対応した計画をつくるには限界がある。避難訓練者は発生時に機能するのか疑問を口にしてるように、短時間での避難は困難だと思う。	選挙公約違反。国民の多数の願いに背を向けるもので許せない。再稼働を急ぐ政府は原子力規制委員会委員に欠格要件の田中氏をあてるなどあからさまな人事で、「原子カムラ」を復権させようとしている。これでは真に国民がのぞむエネルギー計画などできない。
田村けんすけ		現時点、現立場での判断できかねる。	②	①		経済団体との調整など、国政にお任せする問題。市政であれば、共産党、土光さんあたりに頑張ってもらいたい。
土光ひとし	①	市民ひとりひとりが自分の問題として考える機会となり、その結果を客観的に示すことができるから。	①	②	現在の計画は、現場の様々な問題を踏まえていない。また、その実効性が実証されていない。	「原発ゼロ」は単に前政権の方針というものではなく、国民的議論を経た結果によるもの。それを無視してきちんとした手続きを経ず変更することは、国民の声を無視したものだと言わざるを得ない。
戸田隆次	②	住民投票等の可否について米子市議会で議論すべき。	①	②	住民の方々が地域防止計画について認識度が薄い。	我が国のエネルギー政策状況、経済状況を鑑みた場合、「重要なベースロード電源」との位置付けは現時点ではやむを得ないと思料します。
中田利幸	②	判断に十分な情報と判断材料が市民に提供でき、政治的判断が極めて困難な場合においては有効だが、この問題は、より綿密に民意を把握することの方が重要。	①	②	現時点のものでは未完成。	政権交替とは、こういう事だと思う。
西川章三	①		①	②	現在UPZ内(30km以内)の対応しかやっていない。最低米子市内も考えるべきである。	国民はまだ福島のことを忘れていないし、撤去するために気の遠くなるような税金が必要。人間がコントロールできないものと判断せざるをえない。原発は地球、人間に不必要。
矢倉ツヨシ	①	市民の考えが最も重要であると思うから。	①	②	合理性に欠けている。	慎重に検討し、実施にあたっては国民の声をよく聞くべきと思う。
国頭 靖	①	賛成だが、その実現は大変だと思う。	①	②	現在の状態では機能しないと思う。それを確かなものにしていかなくてはならない。	原油の輸入による貿易赤字のことを考えれば、わからないでもないが、もっと脱原発をすすめるべきと考える。
杉谷第士郎	①	住民の意見が直接確認できる。	①		事故の内容、レベルによって有効な機能、内容も異なる。	より有効な再生可能エネルギーが担保されていない現状では、政策判断としてありうる。
山川智帆	②△	日本は現状間接民主主義だが、将来重要案件については投票が認められる直接民主主義が望ましいと考えている。住民の権利として直接請求制度が認められている。	①	②	実際に事故が起こった場合のシミュレーション、避難道等の設定(仮定)が即していないため。	現代科学において判断不能なものを早急に決断すべきものではない。現時点では、減原発、増再生可能エネルギー。